

日本共産党大垣市議会議員 はんざわ多美の市政報告

第67号 2021年12月号

12月議会真っ最中！一般質問は4点行いました！

12月議会真っ最中です。12月9日一般質問では、以下の4点を取り上げました。



①「可燃ごみ処理券廃止に伴うゴミ有料化計画」について

質問のPoint！

- ・9月以降に、行政事務の効率化と合理化を進める「行政改革推進審議会」とゴミ減量化を進める「廃棄物減量等推進審議会」の意見でこの計画案が作られている。ゴミ減量化は大切だが、いまだに市民生活をもとにした市民からの聞き取りやアンケート、住民説明会を行わずに、今年度3月には決定してしまうことで、本当に良いのか。市民参加と説明責任の軽視ではないか。
- ・有料化ありきの議論ではないか。岐阜市は、ゴミ出しは無料のまま、来年度から本格的に大垣市より進んだごみリサイクル政策を進める。ゴミ減量化政策が不十分なまま、ゴミ有料化を先行させれば、市民の反発は免れない。

(市民の疑問)

- ◆有料化するなら個別の家への回収がセットになっていないの？
- ◆草木も有料化されるの？
- ◆今まで分別をしていない家庭の分別を促すために有料化するというなら、今まで分別している家庭は巻き添えではないか？
- ◆有料化ありきは納得いかない？
- ◆有料化以外の燃えるごみを減らす方法を充実させないの？
- ◆自治会説明会は後回しなの？
- ◆ゴミシールの数を減らすことから行った方が良いのでは？
- ◆不法投棄が増えるのでは？
- ◆お金のない人ばかりゴミ減量を頑張らざるを得なくならないか？

②「コロナを理由とする修学旅行キャンセル時の公費負担」について

質問のPoint！

- ・一部の学校だけがキャンセル時の保険に加入した。修学旅行の私費負担や精神的負担がこれ以上大きくならないように、文科省はコロナ臨時交付金を使ってキャンセル料の補填をと通達していたが、大垣市は採用しなかったのか。

③小中学校トイレに生理用品の設置を

質問の Point !

・コロナ禍で、生理の貧困が取り上げられたが、男女共同参画とジェンダー平等の観点からも、学校トイレに生理用品の設置を行うことが必要だと考える。県議会への請願では採択され、市議会では不採択となっている。実施する自治体では、反響が大きいと報道されている。大垣では行われていないが、市長の考えを聞きたい。

④市役所駐車場と地区センターの有効利用を

質問の Point !

・市役所東側駐車場は、全くといっていいほど駐車がない。この駐車場は、市が土地を賃借していて、日々大きな税負担をしている。周辺の民間駐車場を圧迫するからと言っていないで、作ったからには市民のためにしっかり活用してほしい。

・地区センターの大ホールの利用率が、40%に満たないところが、土日の午後では7割。平日午後では6割。使わないのはもったいない。大垣市では墨俣以外児童館はなく、まずは例えば、小学校区に一つある地区センターの有効利用がしやすいように、市長が定めることができる利用料減免規定を子どもたち使用の場合に適用できるよう、尽力してはどうか。



はんざわ多美のこの一冊！

最近、大垣市立図書館で借りた児童書から。「ネコの家庭教師」。著者は獣医さん。市場で暮らしてきた猫が、9歳のおてんばトリア姫の家庭教師を引き受けることになるお話。最大の使命は、戦争を仕掛けようとする周辺諸国の来賓の前での姫のスピーチを成功させること。姫の教育に悩む宮殿の大人たちと姫の心をつかむネコ。「教養とはなにか?」「戦争とは何か?」「戦争を防ぐためには?」猫がかわいく教えてくれます。

不登校特例校の西濃学園に視察に行きました！

11月25日、揖斐川町にある私立の不登校特例校の西濃学園に視察にいきました。

今年度、岐阜市不登校特例校として市立草潤中学校がスタートしています。岐阜県では2校目です。「特例校」として緩やかなカリキュラムが文科省から認められています。今年度は、多くの希望者が殺到したということです。

一方で、岐阜県で1校目は、この「西濃学園」です。1991年、大垣市での不登校生徒支援のボランティア活動が発端で12年の歴史を持ちます。中学時代を過ごす一つの選択肢として、全国から見学に相談と見学に来られるそうです。地域の学校へ行けなくなった心の傷を負った子どもたちと、寮で一緒に暮らし、学び育つ環境を提供していました。「地域の温泉を日々利用したり地域の方々と一緒に祭りに取り組むことがリハビリにつながる」など、北浦学園長が語ってくれました。

どの子にもその子らしく成長できる中学校の整備を。公的な支援策が不可欠だと強く感じる視察となりました。

